

様式第6号(第5条関係)

令和 2年 4月 21 日

酒田市議会議長あて

会派名 日本共産党酒田市議会議員団

代表者名 市原 栄子



令和元年度政務活動費報告書の提出について

酒田市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、  
別紙のとおり令和元年度政務活動費報告書を提出します。



令和元年度政務活動費収支報告書

会派名 日本共産党酒田市議会議員団

1 政務活動の成果

今年度の政務活動費の主なものは研修費は都道府県単位化された国民健康保険の仕組みについてや、法の改定による社会教育、生涯学習の仕組みと住民自治についてなど、激動する国の政策の中でその政策を理解し、国に準ずるだけでなく、市民の立場にたった市政運営に国政をどのように活用していくかまた、市独自の政策に結び付けられるかなどを学んだ。また本市においてごみ減量化のためのゴミ有料化が取り組まれているが、有料化せずにごみの減量化に成功している自治体への視察も行った。資料購入では例規集の差し替え、農業や教育問題、また議会での議論に必要な書籍などの購読、購入を行った。またこれらを活用し議会での質問や予算要求などに役立てた。

2 収 入

政務活動費 600,000 円

3 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	311,230	東京・静岡での議員研修会へ参加
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	4,165	コピー代
資 料 購 入 費	183,511	例規集差替、日本農業新聞購読他
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	498,906	

4 残 額

101,094 円

(注) 備考欄には主たる支出の内訳を記載する。

様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      ② 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      7 資料作成費      8 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
1	1.5.14	研修旅費(5月14日~16日)			領収書・支払報告書
		第36回議員の学校			領収書・支払報告書
		埼玉県富士見市 ごみ行政について			領収書・支払報告書
		斎藤周・市原栄子参加	酒田市旅費規定による	104,840	領収書・支払報告書
2	1.5.14	第36回議員の学校参加費	NPO法人 多摩住民自治研究所	56,000	領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
合 計				160,840	

日本共産党酒田市議会議員団研修日程表

令和元年5月14日(火)～16日(木)

月日	発 駅	着 駅	連 絡	研修内容	宿 泊		
5/14 (火)	酒田	6:45	新潟	8:49	いなほ4号	◆NPO法人多摩住民自治研究所 第36回議員の学校 教育の権利、生涯学ぶ権利があふない ～学校教育・社会教育政策と地方分権一括法～  ○1日目 講 義① 学校統廃合と小中一貫教育、コミュニティ・スクール ー学校教育制度の基本から考えるー 首都大学東京 教授 荒井 文昭 氏 講 義② 公立図書館の基本原則と直面している現実的な課題 ー民間委託、職員の非正規化、図書資料費の削減……ー 元日本図書館協会事務局長 松岡 要 氏  会場：都立多摩図書館セミナールーム 〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-2-26 Tel 042-359-4020	<宿泊> JR東日本ホテルメッツ立川 〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-1-1 電話：042-548-0011
	新潟	9:04	大宮	10:19	とき312号		
	大宮	10:32	南浦和	10:45	JR京浜東北根岸線 快速大船行(13分)		
	南浦和	10:50	西国分寺	11:18	JR武蔵野線 府中本町行(28分)		
	昼 食						
	受付12:30～ ガイダンス12:55～ 学校長より概説13:00～						
	講 義① (13:30～15:50)						
講 義② (16:05～18:25)							
西国分寺	18:42	立川	18:48	JR中央線 高尾行(6分)	○2日目 講 義③ 公民館の基本的な役割と直面している課題 ー地域で一人ひとりの主権者としての学びを実現するためにー 千葉大学 名誉教授 長澤 成次 氏  実践報告 私たちは、民営化した図書館を直営に戻した ー埼玉県守谷市の経験から学ぶー  講 義④ 地方自治の本質と教育行政のあり方 ー「地方分権一括法案」の成り立ちと自治体の選択ー 「議員の学校」 学校長 池上 洋通 氏  会場：都立多摩図書館セミナールーム	<宿泊> デイリーホテルみずほ台店 〒354-0018 埼玉県富士見市西みずほ台 1-4-3 電話：049-253-0111	
夕 食 ・ 宿 泊							
立川	8:35	西国分寺	8:41	JR中央線快速 東京行(6分)			
講 義③ ( 9:15～11:35)							
実践報告 (11:50～12:30)							
昼 食							
講 義④ (13:30～15:30)							
質疑応答 (15:40～17:10)							
西国分寺	17:30	北朝霞	17:49	JR武蔵野線 東京行(19分)			
朝霞台	18:01	みずほ台	18:08	東武東上線 川越市行(7分)			
夕 食 ・ 宿 泊							
5/16 (木)	○ 富士見市行政視察 ( 9:00 ～ 10:30 )					○富士見市行政視察 ・ごみ行政について 【場所】 富士見市役所  富士見市議会事務局 〒354-8511 埼玉県富士見市大字鶴馬1800番地の1 市庁舎1階 Tel: 049-251-2711 内線166	
	みずほ台	11:10	川越	11:22	東武東上線 川越市行(12分)		
	川越	11:30	大宮	11:53	JR埼京線快速 新木場行(23分)		
	大宮	12:06	新潟	13:48	とき319号		
	新潟	14:57	酒田	17:10	いなほ7号		

《参加者》 斎藤周議員、市原栄子議員

※IFで案内に作り

# 旅程明細書

共産党市議団

旅行日	発地名	鉄道km	特急km	航空運賃	その他	日当	金額
	着地名	鉄道運賃	特急料金	船賃	金額	宿泊料	
5月14日	酒田	1007.5km	168.2km			3,000	27,230
	新潟	11,210	1,120			11,900	
	新潟		303.6km				4,740
	大宮		4,740				
	大宮						0
	南浦和						
	南浦和						0
	西国分寺						
	西国分寺						0
	立川						
5月15日	立川					3,000	10,900
	西国分寺					7,900	
	西国分寺						0
	北朝霞						
	朝霞台	4.2km					170
	みずほ台	170					
5月16日	みずほ台	9.9km				3,000	3,200
	川越	200					
	川越	16.1km					320
	大宮	320					
	大宮	※フリー区間	303.6km				4,740
	新潟		4,740				
	新潟		168.2km				1,120
	酒田		1,120				
合 計							52,420 円

(備考) ※日本共産党酒田市議会議員団 齋藤周議員、市原栄子議員  
 5/14~15 第36回議員の学校(東京都内)、5/16 埼玉県富士見市行政視察  
 酒田~東京都内はフリーきっぷ(往復)使用。  
 宿泊料は・5/14宿泊分実費10,400円+夕食代1,500円  
 ・5/15宿泊分実費 6,400円+夕食代1,500円

領収証

No.20190514-19-1

日本共産党酒田市議会議員団 様

¥28,000-

但し 第36回「議員の学校」参加費として

2019年5月14日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5 5階 103

TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096



領収証

No.20190514-3-1

日本共産党 酒田市議会議員団 様

¥28,000-

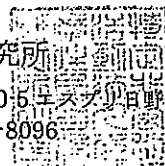
但し 第36回「議員の学校」参加費として

2019年5月14日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5 5階 103

TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096



お名前 日本共産党酒田市議会議員団 様

お部屋番号 502      ご人数 1      JLN  
 ご到着 2019/05/14      ご出発 2019/05/15      01GXLYOH

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
05/14	前受金	502		20,800	
	ご宿泊代		10,400	*	
	ご宿泊代	from508	10,400	*	
ご請求金額				0	(内消費税: 1,496) (内宿泊税等: 0)



ご署名 \_\_\_\_\_ 発行番号 051511148426 P 1 1 11 1 1  
 19/05/15 08:34 31902  
 JRHMポイント 前回までP:0 今回P:0

領 収 証  
(RECEIPT)

日本共産党酒田市議会議員団様

ROOM NO. 407 417

金額 ￥ 12,800-

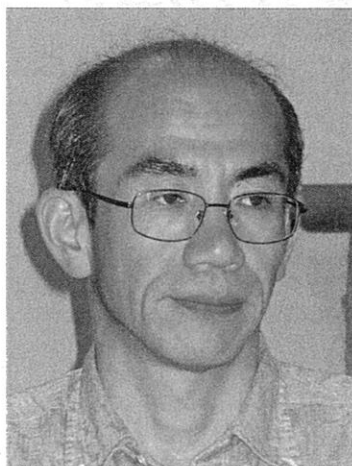
ご宿泊代 (ROOM CHARGE)      駐車場代 (PARKING FEE)  
 電話・FAX (CORRESPONDANCE)      その他 (OTHERS)





# 教育の権利、生涯学ぶ権利があぶない

## ～学校教育・社会教育政策と地方分権一括法～



荒井 文昭 氏  
首都大学東京教授  
教育行政学



松岡 要 氏  
元日本図書館協会  
事務局長



長澤 成次 氏  
千葉大学名誉教授  
社会教育学会理事長



池上 洋通 氏  
自治体問題研究所  
主任研究員

いま政府が国会に提出しようとしている「地方分権一括法案」では、自治体を選択すれば、図書館・博物館などを首長部局に移し、観光などの一部にすることができるとされています。また全国の自治体で、小中学校の統廃合を議論しています。

教育行政の在り方が問われているいま、障害者を含めて誰もが持つ教育の権利、生涯学ぶ権利を実現する任務を持つ、地方自治体の政策を基本から学び合います。

日時 2019年5月14日(火)13:00~18:25、15日(水)9:15~17:10

会場 都立多摩図書館セミナールーム JR中央線・武蔵野線 西国分寺駅より徒歩7分

定員 80名(先着順)\*申込用紙等は最終面をご参照ください\*一日目終了後交流会を予定しております

主催NPO法人多摩住民自治研究所

〒191-0016 日野市神明 3-10-5 エスプリ日野 103

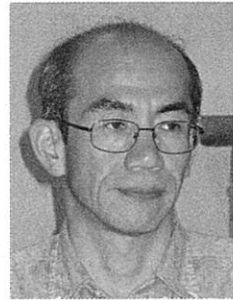
TEL042-586-7651 Fax042-514-8096 E-mail:tamajitiken1972@space.ocn.ne.jp <http://www.tamaken.org>



5/14 (火)  
12:30 受付開始  
12:55 ガイダンス  
13:00 学校内容の概説 学校長  
13:30 講義1 荒井文昭 質疑応答  
15:50 休憩  
16:05 講義2 松岡要 質疑応答  
18:25 1日目終了  
\*終了後交流会予定

5/15 (水)  
9:15 講義3 長澤成次  
11:35 休憩  
11:50 実践報告  
12:30 昼食・休憩  
13:30 講義4 池上洋通  
15:30 休憩  
15:40 全体にわたる質疑応答  
17:10 修了証及び次回学校開催  
計画のお知らせ、解散

1日目 ● 5月14日(火)



◆講義1 13:30~15:20 (講義110分・質疑応答30分)

**学校統廃合と小中一貫教育、コミュニティ・スクール  
～学校教育制度の基本から考える～**

講師:荒井 文昭氏 (あらい ふみあき 首都大学東京人文社会学部教授)

公立小中学校の統廃合が、小中一貫教育の導入とセットですすめられる自治体ができています。また、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)設置が、2017年の法改定によって教育委員会に努力義務化されました。地域学校協働活動も推進されようとしています。本講義では、こうした近年の学校教育政策の動向を、学校教育制度の基本から考えます。

■1959年埼玉県生まれ。東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得満期退学  
■著書「ふたつの憲法を生きる 教育学者が次世代と語る戦後」(共著 花伝社 2016)、「新しい時代の地方自治像と財政-内発的発展の地方財政論」(共著 自治体研究社 2014)、「教育管理職人事と教育政治」(大月書店 2007年)、教育科学研究会編「現代教育のキーワード」(大月書店 2006年)、「市民立学校をつくる教育ガバナンス」(共著 大月書店 2005年)、「子どもの豊かな育ちと地域支援」(共著 学文社 2002年)

◆講義2 16:05~18:25 (講義110分・質疑応答30分)

**公立図書館の基本原則と直面している現実的な課題**

—民間委託、職員の非正規化、図書資料費の削減—

講師:松岡 要氏(まつおか かなめ 元日本図書館協会事務局長)



公立図書館は住民の読書、学習権を保障することを役割としておりますが、90年代後半以降政府の「地方分権」「教育改革」などの「構造改革」政策により、図書館事業、サービスの後退が余儀なくされています。70、80年代の多摩地域の図書館は全国的に先駆的なサービス、管理運営を展開しておりました。それをさらに進展させることが期待されていますが、昨今の「政策動向」により、後退、困難を極めています。それを打開するために、図書館をめぐる財政、職員制度、人事管理、委託、所管などの問題について、まとめ明らかにしたいと思います。

■1946年愛知県生まれ。1967年 図書館短期大学図書館学科修了。目黒区立図書館に配属。1996年目黒区を退職、日本図書館協会事務局に就職、2003年 日本図書館協会常務理事・事務局長に就任、2012年日本図書館協会退職。2012~15年 和光大学非常勤講師(図書館情報学)  
■著書等 『新図書館法と現代の図書館』編著(日本図書館協会 2009)『図書館連携の基盤整備に向けて—図書館を支える制度の不備と「図書館連合」の提案』(NPO法人共同保存図書館・多摩 2015)他多数。

2日目 ● 5月15日(水)



◆講義3 9:15~11:35 (報告110分・質疑応答30分)

**公民館の基本的な役割と直面している課題**

—地域で1人ひとりの主権者としての学びを実現するために

講師:長澤 成次氏 (ながさわ せいじ 千葉大学名誉教授・社会教育原論)

2019年3月8日に閣議決定された「第9次地方分権一括法案」は、「地方分権・規制緩和」の名のもと地方教育行政法・社会教育法・図書館法・博物館法を「改正」し、公立社会教育施設の首長部局移管を可能にしようとするものであり、人権としての教育権・学習権を保障する憲法・教育基本法・社会教育法体系を根底から否定しようとするものである。「法案」の問題点とともに、地域・自治体における公民館・社会教育の課題を探る。

■1951年東京都生まれ。千葉大学教育学部・名古屋大学大学院教育学研究科博士課程を経て千葉大学教育学部教授、(2000年~2017年)この間社会教育推進全国協議会委員長、「月刊社会教育」編集長、千葉大学理事などを歴任。現在、千葉大学名誉教授、日本社会教育学会会長、千葉市生涯学習審議会委員  
■著書に『公民館はだれのもの 住民の学びを通して自治を築く公共空間』(自治体研究社、2016年)、編著に『公民館で学ぶ』シリーズ(国土社):『いま、伝えたい地域が変わる学びの力』(2018年)、『人をつなぎ、暮らしをつむぐ』(2013年)、『私たちの暮らしと地域を創る』(2008年)他多数



◆実践報告 11:50~12:30 (報告30分・質疑応答10分)

**私たちは、民営化した図書館を直営に戻した**

～埼玉県守谷市の経験から学ぶ～

2016年から民間委託された図書館を直営に戻した—市民たちの願いと行政の転換とは…  
運動に携わった市民の方から報告していただきます。

◆講義4 13:30~15:30 (講義110分\*質疑は全体質疑で行います)

**地方自治の本質と教育行政のあり方**

～「地方分権一括法案」の成り立ちと自治体の選択～

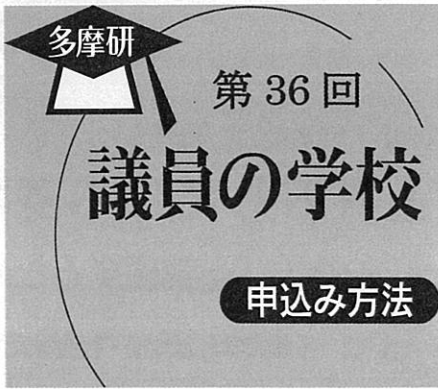
講師:池上 洋通氏 (いけがみ ひろみち 「議員の学校」学校長)



いま政府が国会に出そうとしている「地方分権一括法案」は、地方自治の本質を揺るがしかねない課題をはらんでいます。「人口減少」「高齢化の進展」「財政困難」などを理由とした“教育改革”は、私たちをどこに導くのでしょうか。国連が2015年に提唱した「持続可能な発展—2030アジェンダ」にも触れながら、世界の流れと比較しつつ、学び合います。

■1941年静岡県生まれ。講師は自治体職員、研究機関常勤役員、千葉大学教育学部非常勤講師(社会教育原論)などの経験を持つ地方自治理論・政策の実践的研究者。著書・論文は地方自治体論をはじめとして、保健医療、社会福祉、教育、防災など、自治体政策の全分野にわたります。■著書『生きたかった—相模原障害者殺傷事件が問いかけるもの』、共著『市民立学校をつくる教育ガバナンス』ほか、多数

◆全体にわたる質疑応答 15:40~17:10 (90分) 荒井氏・松岡氏・池上氏



[参加費] 28,000 円 (表示価格はすべて消費税込)

\* 再受講 26,000 円 / 町村議員 25,000 円 / 多摩住民自治  
研究所会員 23,000 円 / 新規多摩研入会の方 22,000 円

\* 被災地の岩手県・宮城県・福島県の方は 10,000 円

\* ご宿泊はご自身でお手配ください。

下記の申込書を FAX または e-mail でお送りください。

FAX: 042-514-8096

e-mail: tamajitiken1972@space.ocn.ne.jp

FAX またはメールで受講希望を受け付け次第、受講案内、郵便振替  
用紙、宿泊施設案内等をお送りします。

## 多摩研 第36回議員の学校 参加申込書

■ 氏名(ふりがな) \_\_\_\_\_

■ 領収書の宛名 (政務活動費をお使いの方は正確にご記入ください) \_\_\_\_\_

■ 住所 〒 \_\_\_\_\_

■ 電話 \_\_\_\_\_

■ FAX \_\_\_\_\_

■ 携帯電話 \_\_\_\_\_

■ e-mail \_\_\_\_\_

■ 今後の多摩研の催しのご案内

e-mail  FAX  郵送  希望しない

### ■ 割引対象チェックリスト

- 再受講
- 町村議員
- 多摩住民自治研究所会員
- 新規多摩研入会の方
- 被災地(岩手県・宮城県・福島県)

## ◆ 会場へのアクセス

### 都立多摩図書館セミナールーム

東京都国分寺市泉町 2-2-26

TEL 042-359-4020

● 東京駅から

JR 中央線で西国分寺駅まで快速電車で 46 分、  
中央特快で国分寺駅乗換え 37 分。

● 新横浜駅から

JR 横浜線で八王子駅乗り換え、中央線西国分寺  
駅下車で約 1 時間 4 分。

● 大宮・浦和方面から

南浦和駅から JR 武蔵野線で西国分寺駅下車 28  
分。



JR 中央線・武蔵野線西国分寺駅南口徒歩 7 分

政務活動費会派調査報告書

会派名 日本共産党酒田市議会議員団

1 日 時

令和元年 5月14日から 5月16日まで

2 調 査 地

東京都国分寺市和泉町2-2-26都立多摩図書館セミナールーム  
及び埼玉県富士見市

3 目 的

都立多摩図書館セミナールームにおいて開催された、NPO法人多摩住民自治研究所が主催する第36回議員の学校「教育の権利、生涯学ぶ権利があぶない～学校教育・社会教政策と地方分権一括法」の研修に参加し、地方自治と住民の学ぶ権利について今後の議会内の議論や政策立案、予算要望のために活用する。

また富士見市においては家庭ごみの無償化をおこなっている自治体としてどのような工夫がなされているのかなどを視察した。

4 調 査 者

斎藤周・市原栄子

5 調査の概要

第36回議員の学校「教育の権利、生涯学ぶ権利があぶない～学校教育・社会教政策と地方分権一括法」では1日目は首都大学東京教授の荒井文昭氏、元日本図書館協会事務局長の松岡要氏の講義を受け、2日目は千葉大学名誉教授長澤成次氏、議員の学校学校長池上洋通氏の講義を受けた。

埼玉県富士見市ではごみの分別や収集の在り方の工夫などごみ行政についての視察を行った。詳細は別紙。

多摩研 第36回議員の学校に参加して。

第36回議員の学校では「教育の権利、生涯学ぶ権利があぶない～学校教育・社会教育施策と地方分権一括法」の研修を受けてきました。

政府がこの間、人口の減少が進む中で公共施設の在り方、整備、管理について地方自治体に対し、「公共施設等総合管理計画」の策定を行い、公共施設の総合的かつ計画的な管理を行うようすすめてきました。さらに「学校規模の適正化・適正配置等に関する手引き」を示し、学校の統廃合を進めるのと同時に、学校教育法の改定により小学校と中学校を一緒にした「義務教育学校」の位置づけを行いました。

義務教育学校は校長が一人、教職員組織はひとつで原則として小学校・中学校の両方の免許状を併有していること、通学距離は中学校区に合わせることになり、結果として公立小中学校の統廃合と教員数を減らすことにつながっているとしました。

講義の中で「憲法では『基本的人権としての教育を受ける権利』があります。子どもの発達段階に合った教育がきちんと受けられるのか、学校規模の適正化は財政負担を減らすために行われていないか等きちんと見ていかなければならない。小中一貫校についても住民と十分な議論を進め、安易な統廃合に押し切られないようにしていかなければならない」としていました。

酒田市でも小中一貫教育についての議論が行われています。現在のところ統廃合を行う形ではありませんが子どもたちの発達段階や地域との議論など丁寧に見ていくことが必要と感じました。

また生涯学習の問題では、地域の公民館の役割や図書館の在り方などが憲法の観点から話され、「知る権利」を追求するためにもまたその権利をきちんと住民が果たせるように地方自治体の役割が大切であることが理解できました。

## 富士見市行政視察 質問内容

### ごみ行政について

#### 1、過去5年間のごみ排出量の状況について

##### ①家庭系ごみ

もし可能であれば、可燃ごみ、不燃ごみ、他分別されているものについても統計がありましたらお願いします。

##### ②粗大ごみ

##### ③事業所ごみ

#### 2、資源ごみのリサイクル率について

#### 3、ごみ収集について

##### ①家庭ごみの収集について直営で行っているのか、委託で行っているのか、

委託の場合委託業者数と委託料もお願いします。

##### ②指定ごみ袋に対する考えは

##### ③可燃ごみ以外の収集容器の配置についての考えは

#### 4、処理費用について

##### ①可燃ごみ全体と10kgあたりの費用

##### ②分別ごみの収集後の分別作業などにかかる費用

#### 5、持ち込みごみの処理手数料について（衛生組合の範疇かと思いますがお願いします）

##### ①粗大ごみ以外の家庭ごみ無料について

##### ②家庭粗大ごみと事業ごみの手数料算出の考え方は

#### 6、粗大ごみ以外の家庭ごみについて

##### ①無料収集と回収回数、方法について今後の考えは

## 行政視察 富士見市のごみ行政について

富士見市は可燃ごみと、資源プラスチック、ビン類、缶、ペットボトル、紙・布類、不燃ごみ、有害ごみの8種類に分別しています。回収回数は可燃ごみが週2回他の分別ごみは週1回となっています。また、指定袋はなく、可燃ごみは透明か半透明の袋であればレジ袋などの利用もできます。分別ごみについてはゴミステーションにそれぞれの容器（ネットやかご）を市が用意しており、住民は分別したごみをその中に入れます。指定袋を購入する負担はありません。さらに家庭から出るごみについては、粗大ごみを除き、処理施設に持ち込みも含め無料で行っています。それでもごみの排出量は埼玉県内でトップクラスの少なさを保っています。

酒田市は家庭ごみの分別は4種類、可燃ごみ、分別ごみ共に指定袋に入れ、収集日ごとに可燃物は2袋、分別ごみはそれぞれ一袋を基準とし、それ以上はゴミステーションに出さずに直接広栄町の焼却炉に持ち込むようにとしています。その際には10kg当たり108円の処理手数料が必要になります。

酒田市は現在家庭ごみの減量化として有料化の検討を行っています。しかし、富士見市と比べれば酒田市は指定袋の負担や多量の家庭ごみの手数料など、すでに有料化されている状況であると言わざるを得ません。

安易な家庭ごみの有料化ではなく、分別の徹底と住民がごみを出しやすい環境づくりがごみの減量化につながっているのだと感じました。

様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      ② 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      7 資料作成費      8 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
1	1.7.11	第61回 自治体学校 in 静岡参加費	株式会社 日本旅行 静岡支店	16,000	領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
2	1.7.27	第61回 自治体学校 in 静岡旅費	酒田市旅費規定による	66,110	領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
合 計				82,110	

# 日本共産党酒田市議会議員団研修日程表

令和元年7月27日(土)～29日(月)

月 日	発 駅		着 駅		連 絡	研修内容	宿 泊
7/27 (土)	酒田	6:45	新潟	8:49	いなほ4号	◆第61回自治体学校 in 静岡 ○1日目 全体会 特別発言①「水道事業は公営でいいじゃないか」 浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク事務局長 池谷 たか子 氏 特別発言②「日本一小さな村から自治を発信する」 高知県大川村村長 和田 知士 氏 特別発言③「県民投票が示したもの、問いかけるもの」 元「辺野古」県民投票の会副代表 安里 長従 氏 記念講演 「憲法と自治のチカラが地域の未来を切りひらく」 京都橋大学教授 岡田 知弘 氏 会場：静岡市民文化会館 大ホール 〒420-0856 静岡市葵区駿府町2番90号 Tel. 054-251-3751	<宿泊> 静鉄ホテルプレジオ 静岡駅北 〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-6 電話：054-252-2040
	新潟	9:04	東京	10:43	とき312号		
	東京	11:03	静岡	12:03	ひかり469号		
	開 場 12:00～						
	全体会 (12:30～17:00)						
夕 食 ・ 宿 泊							
7/28 (日)	静岡	8:53	東静岡	8:55	JR東海道本線 熱海行(2分)	○2日目 分科会 「国民健康保険制度の都道府県単位化と自治体の取り組み」 神奈川自治労連 神田 敏史 氏 会場：グランシップ (JR東静岡駅 南口正面) 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号 Tel.054-203-5710	<宿泊> 静鉄ホテルプレジオ 静岡駅北 〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-6 電話：054-252-2040
	※受付「グランシップ」10階 展望ロビー 分科会 ( 9:30～16:00)						
	東静岡	16:37	静岡	16:40	JR東海道本線 浜松行(3分)		
	夕 食 ・ 宿 泊						
7/29 (月)	静岡	8:44	清水	8:55	JR東海道本線 興津行(11分)	○3日目 全体会 特別講演「対話による協働のまちづくりを語る！」 前牧之原市長 西原 茂樹 氏 会場：清水文化会館マリナート 大ホール 〒424-0823 静岡市清水区島崎町214 Tel.054-353-8885	
	開 場 9:00～						
	全体会 ( 9:30～11:45)						
	昼 食						
	清水	13:19	静岡	13:30	JR東海道本線 島田行(11分)		
	静岡	13:39	東京	14:40	ひかり466号		
	東京	15:16	新潟	17:04	とき327号		
新潟	17:15	酒田	19:22	いなほ9号			

《参加者》 市原栄子議員



# 旅程明細書

共産党市議団

旅行日	発地名	鉄道km	特急km	航空運賃	その他	日当	金額
	着地名	鉄道運賃	特急料金	船賃	金額	宿泊料	
7月27日	酒田	1004.2km	168.2km			3,000	25,430
	新潟	11,210	1,220			10,000	
	新潟		333.9km				5,150
	東京		5,150				
	東京	180.2km	180.2km				6,550
	静岡	3,350	3,200				
7月28日	静岡	2.5km				3,000	12,440
	東静岡	140				9,300	
	東静岡	2.5km					140
	静岡	140					
7月29日	静岡	11.2km				3,000	3,240
	清水	240					
	清水	11.2km					240
	静岡	240					
	静岡	180.2km	180.2km				6,550
	東京	3,350	3,200				
	東京		333.9km				5,150
	新潟		5,150				
	新潟		168.2km				1,220
	酒田		1,220				
					合計		66,110 円

(備考) ※日本共産党酒田市議会議員団 市原栄子議員

第61回自治体学校in静岡

酒田～東京間はフリーきっぷ(往復)使用

宿泊料は1泊目実費8,500円+夕食代1,500円

2泊目実費7,800円+夕食代1,500円

領収証No. J-0581  
2019年7月11日

# 領 収 証

日本共産党酒田市議会議員団 市原栄子 様

金額	¥17,000 -
----	-----------

但し 第61回自治体学校IN静岡

参加費、弁当代として

上記金額正に領収いたしました。

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込 ( 7/5 )
- 4. クレジット( カード )
- 5. その他( )

50,000円以上  
収入印紙

株式会社 日本旅行 静岡支店

扱者: [REDACTED]

責任者印  


参加費 16,000円  
弁当代 1,000円 (自費)

# 請求明細書

お部屋番号 ROOM. NO. お名前 NAME

610 日本共産党酒田市議会議員団 様

静鉄ホテルプレジオ[静岡駅北]

〒420-0857 静岡県静岡市葵区御幸町11-6  
Phone: 054-252-2040 Fax: 054-252-2044  
Url: www.hotel-prezio.co.jp  
e-mail: info@hotel-prezio.co.jp

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
2019/07/27	2019/07/29	1	2019/07/29	

日付 DATE	お部屋 ROOM. NO	摘要 DESCRIPTION	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残高 BALANCE
07/27	610	ご宿泊代 8,500x 1名	8,500		
	610	現金		16,300	-7,800
07/28	610	ご宿泊代 7,800x 1名	7,800		

SHIZUOKA  
HOTEL PREZIO  
Shizuoka-Ekikita

総合計 TOTAL	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND
	16,300	16,300	0	0

(内消費税 1,206)

ご署名  
SIGNATURE  
ご住所  
ADDRESS  
会社名  
COMPANY NAME

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

0 031055601 078  
702 00000000

発行日 2019年7月29日

領収証

RECEIPT

日本共産党酒田市議会議員団 様

¥16,300 (税込)

上記の金額正に領収いたしました。

(内消費税 1,206)



0 031055601 078  
702 00000000

# 静岡

憲法と自治のチカラが  
地域の未来を切りひらく

駿河湾からの富士山（提供：静岡県観光協会）

みんなが先生 みんなが生徒

## 第61回 自治体学校 in 静岡

2019年7月27日(土)▶29日(月)

静岡市民文化会館／グランシップ、パルシェ／清水文化会館マリナート

1日目●全体会 7月27日(土)12:30～17:00 静岡市民文化会館



記念講演

「憲法と自治のチカラが  
地域の未来を切りひらく」

岡田知弘 (京都橘大学教授)



特別発言

「日本一小さな村から自治を  
発信する」

和田知士 (高知県大川村村長)



特別発言

「水道事業は公営で  
いいじゃないか」

池谷たか子  
(浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク事務局長)

3日目●全体会 7月29日(月)9:30～11:45



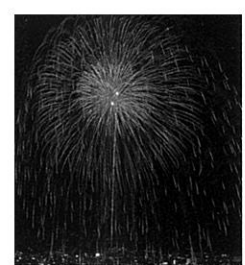
特別講演

「対話による協働の  
まちづくりを語る！」

西原茂樹 (前 静岡県牧之原市長)

主催●第61回自治体学校実行委員会

後援●静岡県／静岡市／牧之原市／御前崎市／静岡県市長会／静岡県市議会議長会／静岡県町村会／静岡県町村議会議長会／静岡新聞社・静岡放送／中日新聞東海本社／読売新聞静岡支局／朝日新聞静岡総局／毎日新聞静岡支局／産経新聞静岡支局／共同通信社静岡支局／時事通信社静岡総局／株式会社テレビ静岡／静岡朝日テレビ【2019年4月10日現在・順不同】



安倍川花火大会 (提供：静岡県観光協会)

第61回

# 自治体学校 in 静岡

(提供：静岡県観光協会)



大道芸「水カッパ」静岡

広がる茶畑

## 1日目●全体会 7月27日(土)12:30～17:00

### 静岡市民文化会館 大ホール

12:00～ 開場

12:30～ 歓迎行事 みんなで参加!「憲法太鼓」

静岡で活動する「静岡合唱団なかま」と「川原太鼓保存会」です。「憲法太鼓」は愛知のうたごえ祭典のために創作された「あゆちの鼓動」を元に、静岡の弁護士さんたちの依頼「憲法を太鼓で演奏して欲しい」にこたえ、みんなで掛け声のかけられる曲にしました。とても覚えやすい曲です。ご期待ください。



13:00～ 開校あいさつ 学校長(兼・現地実行委員長) 川瀬憲子

特別発言

①水道事業は公営でいいじゃないか

池谷たか子(浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク事務局長)

②日本一小さな村から自治を発信する

和田知士(高知県・大川村村長)

③辺野古基地建設に反対する県民総意の運動 依頼中

記念講演

「憲法と自治のチカラが地域の未来を切りひらく」

岡田知弘(京都橘大学教授)

地方統治論としての「自治体戦略2040構想」は地域・自治体・住民のくらしに何をもちたらずのでしょうか。安心して住みつけられる地域をつくるにはどうすればいいのでしょうか。すでに各地ですぐれた実践が展開されています。憲法をいかに、住民のくらしを第一にした多様な施策を充実させること、中小企業や農林水産業の振興によって地域経済循環を大きくしていくことこそが、人口減対策にもつながり、地域の未来を切りひらきます。こうした地域と住民生活を守る自治体の役割についてお話しします。

16:50～ 次回開催地あいさつ

17:00 全体会終了

## ★静岡と全国の地酒を楽しむ交流会★★★★★

17:30～19:30 静岡市民文化会館 大会議室(3階)

静岡には良い日本酒がたくさんあります。静岡と全国の地酒を飲みくらべながら、交流の花を咲かせましょう! 全国からお国自慢の地酒を持ってきてね!

◆参加費:3,000円(酒代、酒肴代など) ※酒肴として、静岡のはんぺん等名物を含んだ折詰をお一人様おひとつお渡しします。

◆定員:100名(申込み順)

▶申込書の該当欄に○をつけてお申し込みください。

全国の地酒の提供(カンパ)をお願いします。

## 3日目●全体会 7月29日(月)9:30～11:45

### 清水文化会館マリナート 大ホール

9:00 開場 9:30～開会

特別講演 対話による協働のまちづくりを語る!

西原茂樹(前・牧之原市長)

市政運営の基本に「市民参加と協働」を掲げ、自治基本条例制定から、東日本大震災を契機に津波対策や浜岡原発対策など、職員や市民にやる気を起こしてもらう手法に「ファシリテーション」を積極的に用いました。「対話」とは「聴くこと」、職場でも議会でも、最重要である市民との信頼関係構築を語ります。

プロフィール:1954年生まれ。静岡県日中友好協会常務理事、MIJBCセンター理事長。牧之原市長(3期)として「対話による協働のまちづくり」を実践しました。市民との対話を重ねて作った「津波防災まちづくり計画」をはじめ「公共施設マネジメント」や「地域リーダー育成事業」は全国のモデルになっています。また浜岡原発の永久停止を主張し、市民と事業者の対話の場を設けるなどユニークな市政運営が目まぐるしくなりました。

閉校式 参加者感想 自治体学校で学んだこと

開校あいさつ 実行委員長 松繁美和

## 2日目●分科会・講座 7月28日(日)9:30～16:00

### グランシップ/パルシェ 《分科会・講座の会場について》

会場はグランシップ(JR東静岡駅)とパルシェ7階会議室(JR静岡駅ビル)に分かれます。お申込みいただいた方に領収書と一緒に「分科会・講座別会場一覧」を郵送いたしますので、参加される分科会・講座の会場を必ずご確認ください。また、7月1日以降、自治体問題研究所ホームページでもご案内します。

#### 分科会

1●「全世代型社会保障」と介護保険の課題

助言者:芝田英昭(立教大学)

消費税引き上げとセットで実施する安倍政権の「全世代型社会保障」で、保険料・利用料の負担増、介護サービスの保険外し、担い手不足など介護保険制度の危機がいつそう深刻化することは必至です。地域や現場での高齢者の尊厳と生活を守る運動、実践を考え交流します。

2●私たちが地域医療をつくる

助言者:長友薫輝(津市立三重短期大学)

地域医療の拠点である公立病院・公的医療機関は経営優先のもと、医療従事者不足から廃止や統廃合、民営化が住民不在のまま進められています。私たちが安心して住み続けることができる地域医療をつくるため、各地の経験に学び、「暮らしを守る地域医療」について考えます。

3●国民健康保険制度の都道府県単位化と自治体の取り組み

助言者:神田敏史(神奈川自治労連)

住民のみなさんが安心して生活するための基盤であり、社会保障の根幹に位置する国保制度。現在、多くの自治体で国保料(税)の引き上げが懸念されているのはなぜでしょうか? 憲法25条に基づく「健康で文化的な最低限度の生活」を保障するためにも、これ以上の保険料(税)負担や医療機関での窓口負担を重くしないための対策を考えます。

4●「幼児教育・保育の無償化」と公的保育制度の行方

助言者:中山徹(奈良女子大学)

国がすすめる「幼児教育・保育の無償化」は、問題だらけです。給食費をはじめとする実費負担。高所得者ほど恩恵が生じる制度設計。そして公立施設分は全額自治体負担とする財源の問題。このまま進めば、公的保育制度が崩れるおそれがあります。子どもも保護者も保育者も安心できる制度構築のために何をすべきか考えます。

5●「自治体戦略2040構想」と行政サービスの民間化

助言者:萩原聡央(名古屋経済大学)

総務省の「自治体戦略2040構想研究会」による報告書が公表され、自治体の行政サービス提供主体からの撤退など、自治体行政のあり方に大きな変化がもたらされようとしています。「公共サービスの産業化」政策を軸にした「自治体戦略2040構想」における行政サービス民間化の問題点や課題について考えます。

6●「水は人権」―住民から水の自治をうばう水道事業の広域化・民営化―

助言者:内田聖子(アジア太平洋資料センター)

国は水道法改正を強行し、水道事業の民営化(コンセッション方式導入)を推進し、同時に都道府県に1〜数水道事業体へ広域化しようとしています。海外の再公営化の動き、市議会で否決された大阪市の経験、コンセッションが計画される現地からのレポートなどで学びます。

7●「自治体戦略2040構想」は公務労働をどう変質させるか

助言者:黒田兼一(明治大学名誉教授)

基本的人権と生存権を保障し実現することが公務労働の役割。「自治体戦略2040構想」はAI(人工知能)とロボットを活用し従来の半分の職員で公務を担うといいますが、果たしてこの基本的な役割を果たせるのでしょうか。

8●地域循環型経済と一人ひとりが輝く地域づくり

助言者:岡田知弘(京都橘大学)

アベノミクスの下で地域経済の深刻さが増す中で、安倍政権はコンパクトシティ化など「選択と集中」をいっそう推進しつつあります。中小企業振興基本条例や公契約条例の活用による地域産業の振興とともに、年金経済などにも着目した福祉の向上策で地域循環型経済の実現を図る、一人ひとりが輝く地域づくりの展望について考えます。

9●大規模災害と自治体の役割

助言者:塩崎賢明(神戸大学名誉教授)

大規模災害による「関連死の増加」、その原因のひとつとして「避難所の環境」が指摘されています。また、在宅被災者や仮設住宅、復興まちづくりの問題点についても考えます。これらの改善に向けて、いま自治体がすべきことは何かを探しましょう。

10●原発再稼働させない地域と自治体の力

助言者:立石雅昭(新潟大学名誉教授)

福島第一原発事故から8年が経過しました。原発再稼働を許さず、原発ゼロの日本に転換するには、地域と自治体の力がカギとなります。この間の全国の運動の到達点と課題を明らかにするとともに、議会と自治体をめぐる具体的取り組みとその経験・教訓を学びます。

講座 11●自治体財政のしくみと課題

講師:川瀬憲子(静岡大学)



本講座では、新しく地方議員になられた方々、財政の構造を知りたい自治体職員や市民団体の皆さまに、自治体財政の基本的なしくみを解説した上で、国と地方の財政関係、交付税のトップランナー方式、「地方創生」政策による地方財政への影響等についても、事例を交えながらわかりやすく解題していく予定です。

12●議会力・議員力の向上へ―住民に役立つ議会をつくる―

講師:寺島渉(長野県飯綱町 前町議会議長)



議会改革10年の実践①―追認機関から脱し、議会の権限と役割を果たす、②「チーム議会」としての政策力の向上で首長と善政競争をすすめる、③議会への住民参加を広げ、議会活動を「見える化」する等を中心にお話しします。初めて議員になられた方、議会を変えたいと思っている方へのヒントやアドバイスをめざします。

### 現地分科会

いずれも集合▶8:45「JR静岡駅」南口正面・スルガ銀行静岡南支店前

出発▶9:00 解散▶17:00 集合場所に同じ 定員▶各45人(事前申込で先着順)

自治体学校の参加費以外に追加費用(バス代、入館料、昼食代を含む)が必要です。

21●浜岡で原発の危険性を体感、静岡で新エネルギーの検証

東日本大震災・福島第一原発事故から8年経過した今でも事故の収束、放射能汚染の除去、地元の復興はみえてきません(加害者である政府と東電が責任を果たさない)。改めて、御前崎市にある浜岡原子力館で原発の危険性・非経済性を福島原発と同型の実物大模型で体験します。静岡県県が決めた「31キロ圏」内を通過するバスの中では周辺自治体の原発避難計画や原発事故対策の取り組みを紹介し、静岡市に戻り、再生可能エネルギーの取り組みを検証するなかからエネルギー自治について学びます。昼食は地元御前崎の海鮮料理です。◆追加費用 8,000円

22●「ふじのくに茶の都ミュージアム」と茶・農業生産者との懇談

静岡県立「ふじのくに茶の都ミュージアム」(島田市)は、2018年3月に開館し、お茶の魅力を世界に発信し次世代への継承をめざしています。このミュージアムの見学と体験、そして世界農業遺産の「静岡の茶草場農法」などを受け継いで頑張っている若手生産者や厳しい農業の実態の中で奮闘している若手生産者と懇談します。

お話を聞くだけでなく茶園や農業の現地に赴き、美味しいお茶を飲みながら茶・農業の未来と地域起こしについて考えます。◆追加費用 7,000円

23●富士山世界遺産センターと自衛隊東富士演習場をめぐる

富士山は信仰の対象でも芸術創作の源泉でもあり、2013年6月には世界文化遺産として登録されました。これを機に、保護・保存・整備に努め、次世代に富士山や関連資源を継承しなければなりません。しかし、そんな富士山の麓に米軍キャンプと複数の自衛隊駐屯地、さらには演習場があり、ときには実弾を使った火力演習まで行われているをご存知ですか? この現地分科会では静岡県富士山世界遺産センターの見学を通じて富士山について学んでいただき、そのあと東富士演習場等を見ていただきます。世界遺産と軍事的施設の対比が見どころです。◆追加費用 7,000円

### ★ナイター企画★★★★★★★★★★★★★

7月28日(日)16:30～18:00 グランシップ

ナイター企画は参加者の自主交流の場です。事前のお申し込みは必要ありません。

①「まち研」交流会～地域から「自治の力」を育もう

よびかけ人:山口誠英(小山市民自治研究会)、長谷博司(まいづる市民自治研究所)

「まち研」は基礎自治体(複数を含む)を単位に地域で生じている様々な問題の調査や研究、提言などの活動をしています。各地のまち研活動の交流を通して地域の未来を考えましょう。「まち研って何?」という方の参加も歓迎です。

②わたしのまち、あなたのまちの生活保護を考えてみよう

よびかけ人:横山秀昭(全国公的扶助研究会)、田川英信(全国生活と健康を守る会連合会)

毎年好評の企画です。生活保護法の「改正」、さらなる保護基準の引き下げ……。生存権を絵に描いた餅にしないために、地域でどのように動けばいいのかを考えます。生活保護に関する質疑の時間もとります。

③自治体労働者交流会

よびかけ人:佐賀達也(自治労連)

「自治体戦略2040構想」や行政サービスのビジネス化など、地方自治そのものがゆがめられようとしているもと、憲法に基づく行政の役割の発揮に向け、自治体労働者が職場の課題や自治研活動などを語り合う場です。

④地域交通のこれからを考える

よびかけ人:竹下登志成(自治体問題研究所)

昨年の「地域交通分科会」での議論を引継ぐ交流会です。人口減少と高齢化が進む中で、域内の足を守ることは集落の維持に直接つながる大事な要件です。その実践を交流しながら、さらにその財源にまで踏み込んだ議論をしたいと思います。資料は30部ご用意ください。

⑤リニア新幹線 深刻な水問題と自然環境への影響

よびかけ人:林弘文、酒井政男、林克(リニア新幹線を考える静岡県民ネットワーク)

静岡県は、リニア新幹線工事でJR東海が着工できている県となっています。南アルプストンネル工事による水問題や県民のくらし・自然環境問題などその背景を明らかにします。また、リニア沿線での住民運動のみなさんのたたかひとの交流と連帯を深めます。

## 参加費

### ●3日間通し参加の場合

自治体問題研究所個人会員 14,000円  
一般 16,000円

### ●部分参加の場合(自治体問題研究所会員、一般とも同額)

7月27日 6,000円  
7月28日 7,000円  
7月29日 4,000円

### ●現地分科会(No.21、22、23)は参加費のほかに、別途追加費用が必要です。

## 地元割引

### ●現地実行委員会をつくってご協力いただいている地元・静岡県では、住民や町村議会議員の皆様を対象に、地元割引がございます(県・市議会議員、自治体職員は除く)。詳細は、現地実行委員会にお問い合わせください。

現地実行委員会:静岡県地方自治研究所内  
TEL 054-282-4060  
E-mail: jichiken@s-jichiroren.com

## 新規入会者特典

### ●2日以上参加される方で、自治体学校を機に自治体問題研究所に新規入会される方には、自治体学校当日受付で入会申込書と引き換えに、初年度会費から4,000円を差し引かせていただきます。

### ※2日目の昼食について

7月28日(日)の会場周辺は飲食店が少ないか、あっても混み合うため、お弁当のご注文をお勧めいたします。  
▶申込書の欄に○をつけてお申し込みください。

## 第61回自治体学校実行委員会

事務局 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階 自治体問題研究所内  
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

共催団体:自治体問題研究所/北海道地域:自治体問題研究所/オホーツク地域自治研究所/青森県地域自治体問題研究所/岩手地域総合研究所/福島自治体問題研究所/茨城県自治体問題研究所/とちぎ地域:自治研究所/ぐんま住民と自治研究所/埼玉自治体問題研究所/千葉県自治体問題研究所/東京自治問題研究所/多摩住民自治研究所/神奈川自治体問題研究所/にいがた自治体研究所/富山県自治体問題研究所/いしかわ自治体問題研究所/山梨地方自治研究所/長野県住民と自治研究所/静岡県地方自治研究所/東海自治体問題研究所/滋賀自治体問題研究所/京都自治体問題研究所/大阪自治体問題研究所/兵庫県自治体問題研究所/奈良自治体問題研究所/和歌山県地域:自治体問題研究所/とっとり地域自治研究所/しまね地域自治研究所/岡山県自治体問題研究所/広島自治体問題研究所/徳島自治体問題研究所/香川県自治体問題研究所/愛媛県自治体問題研究所/高知自治体問題研究所/福岡県自治体問題研究所/長崎県地域:自治体研究所/くまもと地域自治体研究所/みやざき住民と自治研究所/おきなわ住民自治研究所

## ●会場へのアクセス●

### 7月27日(土)●全体会

**静岡市民文化会館** 静岡市葵区駿府町2番90号 TEL:054-251-3751  
●JR静岡駅北口より徒歩約25分 北口バス乗り場より「市民文化会館入口」下車徒歩2分(運賃100円)

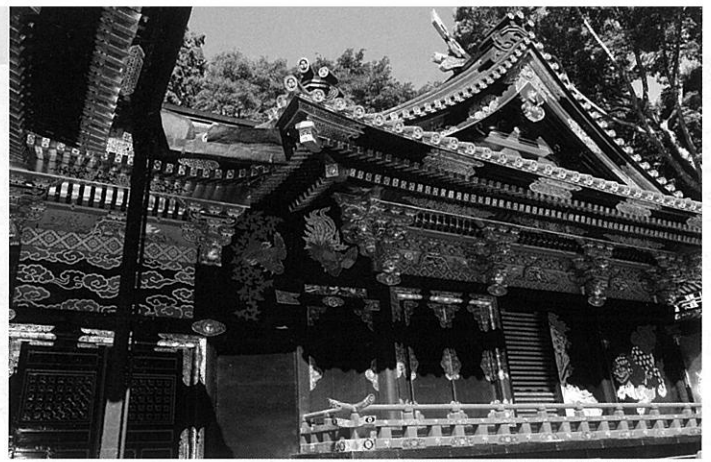
### 7月28日(日)●分科会・講座

**グランシップ** 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号 TEL:054-203-5710  
●JR「東静岡駅」南口正面(JR東海道線 静岡駅—東静岡駅は1駅、約3分)

**パルシェ会議室** 静岡市葵区黒金町49番地 TEL:054-252-2202  
●JR「静岡駅ビル」パルシェ7階

### 7月29日(月)●全体会

**清水文化会館マリナート** 静岡市清水区島崎町214 TEL:054-353-8885  
●JR「清水駅」みなと口より徒歩3分(駅自由通路直結)(JR東海道線 静岡駅—清水駅は3駅、約11分)



久能山東照宮(提供:静岡県観光協会)

様式第10号(第5条関係)

政務活動費会派調査報告書

会派名 日本共産党酒田市議会議員団

1 日 時

令和元年 7月27日から 7月29日まで

2 調 査 地

静岡県静岡市 静岡市民文化会館、グランシップ、清水文化会館マリナート

3 目 的

第61回 自治体学校 in静岡に参加し、講演を聞き、また分科会に出席し、新年度及び今後の議会内の議論のために活用する

4 調 査 者

市原栄子

5 調査の概要

1日目の全体会での3地域からの特別発言で住民運動が地域政治に与える影響やまた、京都橘大学教授の記念講演「憲法と自治のチカラがちいきの未来を切り開く」  
2日目は分科会で神奈川自治労連 神田敏史氏の「国民健康保険制度の都道府県単位化と自治体の取り組み」を選択した  
3日目は全体会で前静岡県牧之原市長西原茂樹氏の特別講演「対話による協働のまちづくりを語る」を受講してきた。

詳細は別紙。

7月27日から29日に静岡でおこなわれた自治体学校に参加しました。

自治体学校初日は「静岡合唱団なかま」と地元「川原太鼓保存会」による憲法太鼓から始まり、特別発言として浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク事務局長の池谷たか子さんが「水道事業は公営でいいじゃないか」、元・「辺野古」県民投票の会副代表の安里長従さんは「沖縄の県民投票が示したもの、問いかけるもの」、高知県大川村和田知士村長からは「日本一小さな村から自治を発信する」の3つの発言がありました。

続いて岡田知弘京都橋大学教授による記念講演「憲法と自治のチカラが地域の未来を切り開く」を受けました。

岡田氏は、「安倍政権はローカルアベノミクスとして『地方創生』政策を打ち出したが、中間とりまとめ報告書では『東京一極集中に歯止めがかかるような状況になっていない』と認めている。しかし、きちんと分析することをせず人口減少・少子化の真因を見ようとしていない。安倍政権の『自治体戦略』は安倍改憲の動きと並行して進められており、『人口減少が深刻化し、高齢者人口がピークを向える2040年頃から逆算し顕在化する諸課題に対応する』ためとしているが、更なる公共サービスの産業化政策・スマート自治体づくりを進めようとしている。日本は人口千人当たりの公務員数が先進国中最低の36・7人（米64・1人、英69・2人、仏89・5人）であるのに、AIなどの活用で『従来の半分の職員』でも運営できる自治体（スマート自治体）は近年の大きな災害が全国で発生している状況下で住民の命を守り、人間らしい暮らしを再生・維持する持続可能な地域づくりに繋げることはできない。

日本創生会議『増田レポート（自治体消滅論）』を大前提とした国からの押し付けではなく、住民一人一人の基本的な人権と福祉の向上を目指す地方自治・地方再生を進めていくことが地方自治体のこれからは重要であり、改めて『憲法を暮らしの中に生かす』ことが今日問われている。」とまとめました。自治体の基本として人（市民）を第一に考えることが必要です。

2日目は国民健康保険制度の県単位化について講義を受けました。講師の神奈川県自治労連の神田敏史氏は自治体労働者として現場で実際に働きながら制度の



問題点や改善点などをわかりやすく説明されました、また他自治体の状況など織り交ぜながら本来社会保障は国の責任において行うものであり特に国民健康保険については福祉的観点からも真のセーフティネットになるようチェックが必要だとまとめました。3日目の全体会では元静岡県牧之原市の初代市長の西原茂樹氏の講演がありました。西原氏は合併後の初代市長として市長のマニフェスト「牧之原市から国を変える」を進めるために市民が参加し環境や教育、福祉などのテーマで進める「フォーラムまきのほら」を進めたが参加者が減っていく現状を目の当たりにして、なぜか、一人の人が話している、発言を頭から否定する、なので楽しくないという状況が生まれていることに気づき改善を行っていくことを進めました。そうした工夫の中で協同のまちづくりを進めました。また牧野原市は浜岡原子力発電所に近く住民の意識調査では停止と廃炉の意見が6割にも上り、町としての課題として取り組みをし、市議会もそれを後押しするように浜岡原発永久停止決議を上げる、市長も正式表明を行うなど市民の声を行政に生かした取り組みが話されました。

市民の声を聴くことそれをどのように行政に反映し実効あるものにしていくかが問われる、また実践ができると希望の持てる講義でした。

様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      ② 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      7 資料作成費      8 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
1	2.1.14	第49回 市町村議会議員研修会	株式会社 自治体研究社		領収書・支払報告書
		IN東京参加費		30,500	領収書・支払報告書
2	2.1.27	第49回 市町村議会議員研修会			領収書・支払報告書
		IN東京参加旅費	酒田市旅費規定による	37,780	領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
					領収書・支払報告書
合 計				68,280	

# 日本共産党酒田市議会議員団研修日程表

令和2年1月27日(月)～28日(火)

月 日	発 駅		着 駅		連 絡	研修内容	宿 泊
1/27 (月)	酒田	6:45	新潟	8:49	いなほ4号	◆第49回市町村議会議員研修会 in 東京 ○1日目 全体会 講演 「自治体財政の基礎と2020年度予算」 立命館大学教授 森 裕之 氏 会場：TKP神田ビジネスセンター 〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アベビル3～8F Tel. 03-5217-5577	<宿泊> 京王プレッソイン神田 〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-8 TEL：03-3252-0202 FAX：03-3252-0203
	新潟	9:04	東京	10:43	とき312号		
	東京	10:55	神田	10:57	JR山手線(内回り)		
	昼 食						
	全体会 (13:00～16:50)						
1/28 (火)	夕食・宿泊					○2日目 選択B「自治体戦略2040構想」と公共サービスの民営化 八王子合同法律事務所弁護士 尾林 芳匡 氏	
	選択コース(9:30～16:00)						
	神田	16:28	東京	16:30	JR京浜東北線 (蒲田行)		
	東京	16:40	新潟	18:48	とき333号		
	新潟	18:55	酒田	21:07	いなほ11号		

《参加者》 市原栄子議員

# 旅程明細書

共産党市議団

旅行日	発地名	鉄道km	特急km	航空運賃	その他	日当	金額
	着地名	鉄道運賃	特急料金	船賃	金額	宿泊料	
1月27日	酒田	1004.2km	168.2km			3,000	24,060
	新潟	11,420	1,040			8,600	
	新潟		333.9km				4,840
	東京		4,840				
1月28日	東京		333.9km			3,000	7,840
	新潟		4,840				
	新潟		168.2km				1,040
	酒田		1,040				
					合計		37,780 円

(備考) ※日本共産党酒田市議会議員団 市原栄子議員

第49回市町村議会議員研修会in東京

酒田～東京間はフリーきっぷ(往復)使用

宿泊料は実費7,100円+夕食代1,500円

# 領収証

日本共産党酒田市議会議員団 様

¥30,500—

但、第49回市町村議会議員研修会 in 東京(2020年1月27日・28日)受講料として、上記正に領収いたしました。  
(受講者様ご氏名：市原 栄子 様)

2020年 1月 14日

株式会社自治体研究所

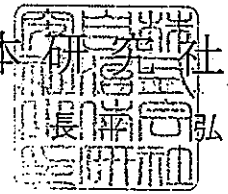
代表取締役

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル 4階

電話番号 03-3235-5941

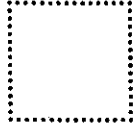
受付番号147



A No. 562888

Date 2020年1月27日

RECEIPT  
領収書



Name 日本共産党酒田市議会議員団 様  
お名前

Amount 金額 ¥ 11,100-

In Payment of 御宿泊代として  
但し



The above amount has been duly received with thanks.  
上記の金額正に領収いたしました。



京王プレッソイン 神田

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-8

TEL 03(3252)0202

株式会社 京王プレッソイン 〒160-0022 東京都新宿区新宿3丁目1番24号 京王新宿3丁目ビル8階

Clerk

担当者印



# 第49回市町村議会 議員研修会

## in 東京

### 新しい発見が、 新しい政策をつくる

写真提供 / (公財)東京観光財団 都心空撮

2020年1月27日(月)・28日(火) 会場:TKP神田ビジネスセンター

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アベビル3~8F TEL 03-5217-5577

**1日目** 全体会 13:00~16:50 (休憩・質疑含む)

講演 **自治体財政の基礎と  
2020年度予算**



**森 裕之** 立命館大学教授

2020年度政府予算案の概要を解説しポイントを整理します。そこから自治体が今後の財政運営においてどのような対応が必要なのかを考えていきます。その際に必要となるのが、自治体財政のしくみと運用に関する知識です。この知識を欠いたままでは、予算や決算をみても感覚的にしか捉えられないことになります。本講演では、地方財政・自治体財政のしくみを丁寧にわかりやすく解説します。立案した政策を説明するとき、財政のしくみをより深く理解していれば説得力が違います。議員力が身につく地方財政講座です。



都心空撮

**選科B**  
「自治体戦略2040構想」と  
公共サービスの民営化



**尾林 芳匡** 八王子合同法律事務所弁護士  
(水道・PFIなどアウトソーシング関連著作多数)

自治体再編の流れのなか、政府は公共サービスの民営化にむけて、新たな法制度や手法を次々と打ち出してきました。これまでの民営化の実態を見ていくと、問題点の見えやすい事例が各地で生じています。守られるべき公共サービスの質を、住民の福祉を充実する豊かな自治体の実現にむけて、各地の事例をもとに考えましょう。

**選科C**  
地域公共交通にどのように  
取り組むべきか

高齢化・人口減少でも住民を元気にする  
実践から



**西村 茂** 金沢大学名誉教授

「アクティブな高齢化」から公共交通問題を考えてみます。行きたい時間に行きたい所へ自力で行ける高齢者を増やす。そのためには大都市のみならず農村部・低密度地域でも、活発に移動できる手段を整えることが必要です。現在の法制度、財政状況においても市町村にできることがあります。具体的な事例を参考に問題点を整理したいと思います。

**2日目** 選科3コース 9:30~16:00 (休憩・質疑含む)

選科A ● 選科A・B・Cのいずれかをお選びいただけます。

**国保・地域医療再編の動向と自治体**



**長友 薫輝** 津市立三重短期大学教授

国保・社会保障をめぐる政策動向の現況をふまえ、これからの地域医療を考えます。国保の都道府県単位化が動きだし間もなく2年。進捗状況と連動する地域医療の課題も具体的に見えてきました。2019年9月に再編統合リストに挙げられた全国424の公立・公的病院をはじめとする事例から実態を学びつつ、地域でつくる社会保障のあり方・視点を再考し、地域医療をつくるヒントにしてください。



東京国立博物館

企画 ● 自治体問題研究所 主催 ● (株)自治体研究社

# 第49回市町村議会 議員研修会 in 東京

2020年 1月27日(月)・28日(火) TKP神田ビジネスセンター

## 参加申し込み

下の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込みください。

- **定員** 180名(2日間通し参加のみ) \*ご送金いただいた順に受付完了とさせていただきます。
- **受講料** 市区議会議員:30,500円/同会員:28,500円 (都道府県議会議員:ご参加歓迎いたします)  
町村議会議員:20,500円/同会員:18,500円  
議会事務局・一般:18,500円/同会員:15,500円 \*キャンセル料=1月21日(火)以降は10,000円を申し受けます。  
※「会員」は自治体問題研究所の個人会員
- **ご宿泊** お泊まりにつきましては、恐れ入りますがご自身でご手配ください。
- **ご注意:2日目(1月28日)昼食について** お弁当の用意はございません。周辺に飲食店が多数あります。

## 受講のお申し込みの流れ

- ① 下記の参加申込書に、必要事項をご記入ください。複数名でお申し込みの場合は、お手数でもコピーの上、別々にご記入ください。
  - ② 参加申込書を、FAXまたは郵便でお送りください。ホームページからもお申し込みいただけます。  
また、必要事項を電子メールにご記入いただいておりますお申し込みも承ります。
- 申込先** (株)自治体研究社・第49回議員研修会係 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F  
**FAX 03-3235-5933** TEL 03-3235-5941 E-mail: info@jichiken.jp  
 ホームページ: <http://www.jichiken.jp/>
- ③ 折り返し、1週間以内に「申込確認書(お振り込みのご案内)」をFAXまたは電子メールでお送りします。  
「申込確認書(お振り込みのご案内)」を受け取られた後、参加費を下記の銀行口座にお振り込みください。  
お振り込みの確認をもちまして正式な受付となります。恐れ入りますが振込手数料はお申し込み者様にてご負担ください。

**銀行口座** 三菱UFJ銀行 新宿通 支店(支店番号050)

普通預金 No.0006815 名義「株式会社自治体研究社 研修会口」

\*ご送金の際は、「申込確認書(お振り込みのご案内)」でお伝えします「受付番号」をお名前の前にご入力ください。

(例 個人の場合:123ジチタイタロウ 議員団等複数人まとめた場合:123.124〇〇〇ギインダン)

- ④ お振り込みを確認し、入金確認書をFAXまたは電子メールでお送りします。研修会の約1週間前に領収証、参加票を郵送でお送りします。
- ⑤ 参加申込書を提出後にキャンセルをされる場合、お振り込みの前後にかかわらず、FAXまたは電子メールにてキャンセルの旨をご連絡ください。

## 第49回市町村議会議員研修会in東京 参加申込書 自治体研究社(FAX03-3235-5933)

フリガナ	
氏名	自治体問題研究所の <input type="checkbox"/> 個人会員である <input type="checkbox"/> 個人会員ではない
領収証の宛名	受講料 円
領収証の送付先 〒	選科の希望 <input type="checkbox"/> A(国保・地域医療) <input type="checkbox"/> B(公共サービスの民営化) <input type="checkbox"/> C(地域交通)
*議会事務局などへお送りする場合は、〇〇議会事務局気付などとお書きください。	
電話 FAX	今回の研修会で特に聞きたい点(簡潔にお書きください)
自治体名 都道府市区町村 ( )期目	

## 会場へのアクセス

### TKP神田ビジネスセンター

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アベビル3~8F  
TEL:03-5217-5577

- JR山手線 神田駅 北口 徒歩5分
- 東京メトロ銀座線 神田駅 4番出口 徒歩6分
- 東京メトロ丸ノ内線 淡路町駅 B6出口 徒歩3分
- 東京メトロ丸ノ内線 淡路町駅 A4出口 徒歩5分
- 都営新宿線 小川町駅 B6出口 徒歩3分
- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B6出口 徒歩3分
- JR中央線 神田駅 北口 徒歩6分
- JR 京浜東北線 神田駅 北口 徒歩6分





様式第10号(第5条関係)

政務活動費会派調査報告書

会派名 日本共産党酒田市議会議員団

1 日 時

令和2年 1月27日から 1月28日まで

2 調 査 地

東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アベビル3～8F  
TKP神田ビジネスセンター

3 目 的

第49回 市町村議会議員研修会 IN東京に参加し講義を受け、令和2年度の国の予算の動向、市政への影響などを学び新年度及び今後の議会内の議論のために活用する

4 調 査 者

市原栄子

5 調査の概要

- 1日目 立命館大学教授 森裕之氏 講演「自治体財政の基礎と2020年度予算」
- 2日目 八王子合同法律事務所弁護士 尾林芳匡氏 講演「自治体戦略2040構想」と公共サービスの民営化  
詳細は別紙。

#### 第49回市町村議会議員研修会に参加して

1月27日、28日に東京と神田で行われた、自治体問題研究所の第49回市町村議会議員研修会に参加してきました。

この研修会は国の動きを見ながら2020年度の予算の問題点や、施策に対して注意すべき点などを中心の研修でした。27日の全体会では立命館大学教授の森裕之氏による「自治体財政の基礎と2020年度予算」について講義を受けました。この講義では地方自治体の財政について家庭の家計に置き換えて、自主財源と国からの交付税や補助金などについてなどわかりやすく説明がされました。

特に2020年度は国の交付税は増えているが幼児教育と保育の無償化の財源を交付税に加えたものであり、自由に使える交付税としては問題があることなどが話されました

28日は分科会では弁護士の尾林芳匡氏の『自治体戦略2040構想』と公共サービスの民営化』を受講してきました。

総務省の自治体戦略2040構想研究会で「将来人口が減少するから、従来の地方自治体やサービスを維持できない」として提言をしています。これは今までも行われてきた「行政改革」や「市町村合併」「民営化」「コンパクトシティ」など従来進めてきた政策を『2040問題』という言葉で包み、さらに強力に推し進めようとしていることで、住民、職員など「ひと」を切り捨てる構想です。講義ではPFIや公の施設の指定管理者制度、地方独立行政法人、水道等の民営化など、国が進めようとしていることに関する問題点や注意点などが示され、新年度の予算審議へ大変勉強になりました。

様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      2 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      ⑦ 資料作成費      8 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
1	1.5.13	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	462	領収書・支払報告書
2	1.6.5	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	1,673	領収書・支払報告書
3	1.7.1	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	287	領収書・支払報告書
4	1.9.3	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	294	領収書・支払報告書
5	1.10.1	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	259	領収書・支払報告書
6	1.11.18	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	98	領収書・支払報告書
7	1.12.17	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	385	領収書
合 計				3,458	

様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      2 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      ⑦ 資料作成費      8 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
		前頁繰り越し		3, 4 5 8	領収書・支払報告書
8	2. 1. 16	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	5 0 4	領収書・支払報告書
9	2. 2. 17	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	1 3 3	領収書・支払報告書
1 0	2. 3. 27	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	4 9	領収書・支払報告書
1 1	2. 3. 27	議会事務局コピー機使用料	酒田市長 丸山 至	2 1	領収書・支払報告書
1 2					領収書・支払報告書
1 3					領収書・支払報告書
合 計				4, 1 6 5	

998-8540

酒田市本町2-2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

### 納入通知書・領収書

下記の金額を納期限までにお支払ください。

金額	¥462 円
納期限	令和元年5月21日

摘要	会派等コピー代(4月分)
----	--------------

発行日 令和元年5月7日

管理番号 0013730-004

酒田市長 丸山 至



下記の場所にてお支払ください。

荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、北都銀行

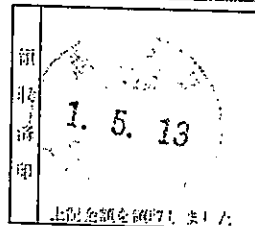
東北労働金庫、鶴岡信用金庫

庄内みどり農協、柏崎農協、山形県漁協

(郵便局、ゆうちょ銀行では納入できません)

062049 山形県

酒田市



納入者用

上記金額を領収しください。

2

998-8540

酒田市本町2-2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

### 納入通知書・領収書

下記の金額を納期限までにお支払ください。

金額	¥1,673 円
納期限	令和元年6月17日

摘要	会派等コピー代(5月分)
----	--------------

発行日 令和元年6月3日

管理番号 0024133-004

酒田市長 丸田 至



下記の場所にてお支払ください

荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、北都銀行

東北労働金庫、鶴岡信用金庫

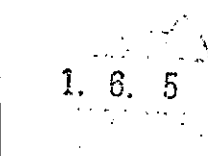
庄内みどり農協、柏洞農協、山形県漁協

(郵便局、ゆうちょ銀行では納入できません)

062049 山形県

酒田市

納入者用

領収書印	
------	---

998-8540

酒田市本町2-2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

納入通知書・領収書

下記の金額を納期限までにお支払ください。

金額	¥287 円
納期限	令和元年7月16日

摘要	会派等コピー代(6月分)
----	--------------

発行日 令和元年7月1日

管理番号 0034586-004

酒田市長 丸山 至



下記の場所にてお支払ください。

荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、北都銀行

東北労働会庫、鶴岡信用金庫

庄内みどり農協、粕刈農協、山形県漁協

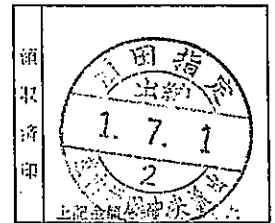
(郵便局、ゆうちょ銀行では納入できません)

062049

山形県

酒田市

納入者用



4

998-8540

酒田市本町2-2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

納入通知書・領収書

下記の金額を納期限までにお支払ください。

金額	¥294 円
納期限	令和元年9月17日

摘要	会派等コピー代(8月分)
----	--------------

発行日 令和元年9月2日

管理番号 0057380-002

酒田市長 丸山 至



下記の場所にてお支払ください。

荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、北都銀行

東北労働金庫、鶴岡信用金庫

庄内みどり農協、袖浦農協、山形県漁協

(郵便局、ゆうちょ銀行では納入できません)

062049 山形県

酒田市

(納入者用)

領収済印	1. 9. 3
	上記金額を領収しました。



5

201900679270043111115 10  
000102100500200600101000000001  
00000501010000000000000000259

納付済通知書

998-8540  
酒田市本町2-2-45



日本共産党酒田市議会議員団 様

金額	¥259 円
納期限	令和元年10月15日
摘要	会派等コピ一代(9月分)

発行日 令和元年10月1日  
管理番号 0067927-004

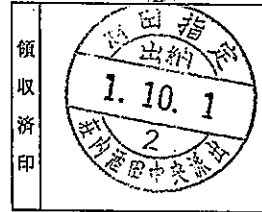
平成31年度 所属 5010100000 議会議務局  
会計 01 一般会計 款 21 項 05 目 02 節 06  
細節 01 雑入  
細々節 010 各会派等コピ一代

200432

062049 山形県

酒田市

(自治体用)



6

998-8540

酒田市本町2-2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

### 納入通知書・領収書

下記の金額を納期限までにお支払ください。

金額	¥98 円
納期限	令和元年11月15日

摘要	会派等コピー代(10月分)
----	---------------

発行日 令和元年11月1日

管理番号 0079412-004

酒田市長 丸山 至



下記の場所にてお支払ください。  
 荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、北都銀行  
 東北労働金庫、鶴岡信用金庫  
 庄内みどり農協、袖浦農協、山形県漁協

(郵便局、ゆうちょ銀行では納入できません)

062049 山形県

酒田市

(納入者用)

領収済印	11.11.18 上記金額を領収しました。
------	--------------------------

7

998-8540

酒田市本町2-2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

### 納入通知書・領収書

下記の金額を納期限までにお支払ください。

金額	¥385 円
納期限	令和元年12月16日

摘要	会派等コピー代(11月分)
----	---------------

発行日 令和元年12月2日

管理番号 0090067-004

酒田市長 丸山 至



下記の場所にてお支払ください。

荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、北都銀行

東北労働金庫、鶴岡信用金庫

庄内みどり農協、袖浦農協、山形県漁協

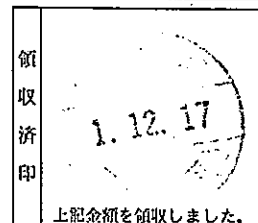
(郵便局、ゆうちょ銀行では納入できません)

062049

山形県

酒田市

(納入者用)



8

201901028480043111110 10  
000102100500200600101000000001  
00000501010000000000000000504

納付済通知書

998-8540  
酒田市本町2-2-45



日本共産党酒田市議会議員団 様

金額	¥504 円
納期限	令和 2 年 1 月 20 日
摘要	会派等コピー代 (12月分)

平成31年度 所属 5010100000 議会事務局  
 会計 01 一般会計 款 21 項 05 目 02 節 06  
 細節 01 雑入  
 細々節 010 各会派等コピー代

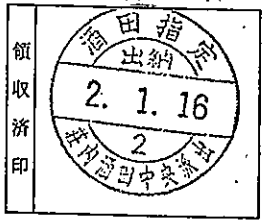
発行日 令和 2 年 1 月 6 日  
管理番号 0102848-004

100291

062049 山形県

酒田市

(自治体用)



9

998-8540

酒田市本町2-2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

### 納入通知書・領収書

下記の金額を納期限までにお支払ください。

金額	¥133 円
納期限	令和 2 年 2 月 17 日

摘要	会派等コピー代(1月分)
----	--------------

発行日 令和 2 年 2 月 3 日

管理番号 0112879-004

酒田市長 丸山 至



下記の場所にてお支払ください。

荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、北都銀行

東北労働金庫、鶴岡信用金庫

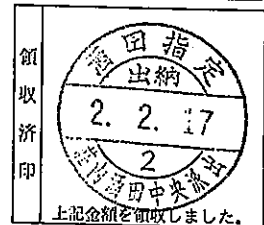
庄内みどり農協、袖浦農協、山形県漁協

(郵便局、ゆうちょ銀行では納入できません)

062049 山形県

酒田市

(納入者用)



10

998-8540

酒田市本町2-2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

### 納入通知書・領収書

下記の金額を納期限までにお支払ください。

金額	¥49 円
納期限	令和 2 年 3 月 16 日

摘要	会派等コピー代(2月分)
----	--------------

発行日 令和 2 年 3 月 2 日

管理番号 0122960-004

酒田市長 丸山 至



下記の場所にてお支払ください。

荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、北都銀行

東北労働金庫、鶴岡信用金庫

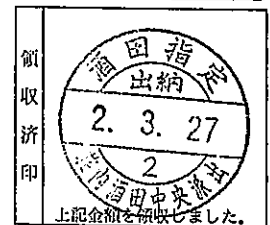
庄内みどり農協、袖浦農協、山形県漁協

(郵便局、ゆうちょ銀行では納入できません)

062049 山形県

酒田市

(納入者用)



11

### 納入通知書・領収書

下記の金額を納期限までにお支払ください。

金額	¥21 円
納期限	令和 2 年 3 月 31 日

摘要	会派等コピー代 (3月分)
----	---------------

発行日 令和 2 年 3 月 16 日

管理番号 0129554-004

酒田市長 丸山 至



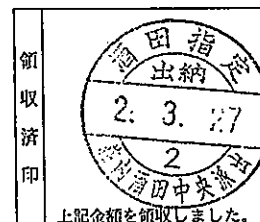
下記の場所にてお支払ください。  
 荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、北都銀行  
 東北労働金庫、鶴岡信用金庫  
 庄内みどり農協、袖浦農協、山形県漁協

(郵便局、ゆうちょ銀行では納入できません)

062049 山形県

酒田市

(納入者用)



様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      2 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      7 資料作成費      8 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
1	31.4.28	日本農業新聞4月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2、623	領収書・支払報告書
2	1.5.9	国保新聞購読料	公益社団法人国民健康保険中央会 理事長 原 勝則	5、100	領収書・支払報告書
3	1.5.13	法令集差し替え	株式会社 ぎょうせい	4、968	領収書・支払報告書
4	1.5.13	月刊「税」	株式会社 ぎょうせい	25、920	領収書・支払報告書
5	1.5.13	議員ナビ	第一法規株式会社	19、440	領収書・支払報告書
6	1.5.13	日本教育新聞	株式会社 日本教育新聞社	32、400	領収書・支払報告書
7	1.5.28	日本農業新聞5月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2、623	領収書・支払報告書
合 計				93、074	



様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      2 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      7 資料作成費      8 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
		前頁繰り越し		93,074	領収書・支払報告書
8	1.6.27	日本農業新聞6月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2,623	領収書・支払報告書
9	1.7.27	日本農業新聞7月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2,623	領収書・支払報告書
10	1.8.23	法律家・支援者のための生活保護活用マニュアル	全国公的扶助研究会	1,700	領収書・支払報告書
11	1.8.24	新図書館法と現代の図書館	未来屋書店 酒田北店	4,320	領収書・支払報告書
12	1.8.28	日本農業新聞8月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2,623	領収書・支払報告書
13	1.9.4	図書館と法	未来屋書店 酒田北店	2,160	領収書・支払報告書
合 計				109,123	

様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      2 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      7 資料作成費      ⑧ 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
		前頁繰り越し		109、123	領収書・支払報告書
14	1.10.28	日本農業新聞 10月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2、623	領収書・支払報告書
15	1.11.24	日本農業新聞 11月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2、623	領収書・支払報告書
16	1.12.25	日本農業新聞 12月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2、623	領収書・支払報告書
17	2.1.16	法令集差し替え	株式会社 ぎょうせい	6、544	領収書・支払報告書
18	2.1.16	法令集差し替え	株式会社 ぎょうせい	7、840	領収書・支払報告書
19	2.1.16	法令集差し替え	新日本法規出版株式会社	7、631	領収書・支払報告書
合 計				139、007	

様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      2 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      7 資料作成費      ⑧ 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
		前頁繰り越し		139,007	領収書・支払報告書
20	2.1.16	法令集差し替え	新日本法規出版株式会社	7,413	領収書・支払報告書
21	2.1.27	市民と議員のための自治体財政	株式会社 自治体研究社	1,500	領収書・支払報告書
22	2.1.28	自治体民営化のゆくえ	株式会社 自治体研究社	1,300	領収書・支払報告書
23	2.1.28	日本農業新聞1月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2,623	領収書・支払報告書
24	2.1.31	法令集差し替え	新日本法規出版株式会社	18436	領収書・支払報告書
25	2.1.31	法令集差し替え	株式会社 ぎょうせい	7,986	領収書・支払報告書
合 計				178,265	

様式第8号(第5条関係)

政務活動費支出内訳書

支出科目

- 1 調査研究費      2 研修費      3 広報費      4 広聴費      5 要請・陳情活動費  
 6 会議費      7 資料作成費      ⑧ 資料購入費      9 人件費      10 事務所費

NO	年月日	内 容	債 権 者	金 額(円)	備 考
		前頁繰り越し		178、265	領収書・支払報告書
26	2.2.27	日本農業新聞2月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2、623	領収書・支払報告書
27	2.3.26	日本農業新聞3月	ASA酒田南部 所長 山岸敦	2、623	領収書・支払報告書
28					領収書・支払報告書
29					領収書・支払報告書
30					領収書・支払報告書
31					領収書・支払報告書
合 計				183、511	

領収証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

購読銘柄	部数	金額
日本農業新聞	1	2,623

2019年04月分

合計金額  
2,623円

2019年4月28日

A S A 酒田南部  
所長 山 岸 敦  
山形県酒田市千石町二丁目14-26  
TEL 0234-26-2322 FAX 0234-43-8822



※ 本領収書は、上記の金額に領収致しました。領収金額には消費税が含まれていません。個人所得の扱いについては領収書をご確認ください。

# 請求書

2

〒 998-8540  
 山形県酒田市本町 2-2-45  
 酒田市議会事務局内  
 日本共産党酒田市議会議員団 殿  
 (市原栄子 様宛)

NO. 011062

年 月 日

公益社団法人 国民健康保険中央会  
 理事長

〒100-0014  
 東京都千代田区永田町5-5  
 全国町村会館内

TEL 03-3581-6821 (代表)  
 FAX 03-3581-6820

下記のとおりご請求申し上げます。

合計金額 5,100 円 (税込)

(単位：円)

名 称	数 量	単 価	金 額
国保新聞年間購読料 2019年度 (4/1~2020年3/20号)	1	5,100	5,100
			5,100
<p>※商品到着後2ヶ月以内にお振込みをお願い致します。                  ※振込手数料を請求金額より差し引きしないでご入金をお願い致します。</p>			

振込先：みずほ銀行・町村会館出張所 口座番号：(普) 1010036  
 受取人：(社) 国民健康保険中央会

2019年4月

「国保新聞」ご購読者各位

公益社団法人 国民健康保険中央会  
「国保新聞」

2019年度「国保新聞」購読料の請求書送付について

拝啓 平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご購読いただいております「国保新聞」の2019年度分の見積書・納品書・請求書を同封いたしますので、ご査収の上、お振り込みくださいますようお願い申し上げます。

- ご購読料につきましては、本会会計の都合上、毎年4月～翌年3月までの年度単位でのご請求となり年極5,100円（一部150円、年間34回発行）となります。
- ご購読料は2ヶ月以内にお振り込みをお願いいたします。
- ご購読料をお振り込みの際には、請求書番号（右上に記載の6桁のコード）を依頼人名の前に必ず入力してくださいますようお願いいたします。
- 振込手数料を請求金額より差し引きしないでご入金をお願いいたします。
- 特にご連絡がない場合は、年度末に自動更新となり、新年度分のご請求書等を送付いたします。
- ご購読中止やご住所の変更等につきましては、大変お手数ですが、本会ホームページ（「刊行物のご案内」）に掲載の様式に必要事項をご記入のうえ、FAXかE-mailにてご一報いただければ幸いです。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

担当：国民健康保険中央会 広報部 TEL：03-3581-6821（代）FAX：03-3581-6820 E-mail：kouhou@kokuhoh.or.jp
--

3

**振込金受領証**  
(金融機関・コンビニエンスストア用)

払込人氏名  
日本共産党酒田市議  
会議員団 様

お問い合わせ番号  
500648779

金額  
4,968  
内消費税額  
368

受取人  
株式会社きょうせい

振込先  
みずほ銀行東京営業  
部  
普通 4913720  
か)キヨセイ

受領印

収入印紙貼付欄  
(CVS専用)  
19.5  
207155

(お客様控)

4

**振込金受領証**  
(金融機関・コンビニエンスストア用)

払込人氏名  
日本共産党酒田市議  
会議員団 様

お問い合わせ番号  
500648779

金額  
25,920  
内消費税額  
1,920

受取人  
株式会社きょうせい

振込先  
みずほ銀行東京営業  
部  
普通 4913720  
か)キヨセイ

受領印

収入印紙貼付欄  
(CVS専用)  
19.5  
207155

(お客様控)

5

**払込金受領証**  
(金融機関・コンビニエンスストア用)

受取人  
第一法規株式会社 様

払込人  
日本共産党酒田市議  
会議員団 様

請求金額  
19,440 円

お客様番号  
064-037016  
-0007

受領印

収入印紙  
(コンビニエンス  
ストア取扱い)  
19.5  
207155

(お客様控)


ゆうちよ銀行または郵便局でのお支払いの場合は、左側の2票をお出しください。



6

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。

口座番号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	3 2 4 0 0
振込先	銀行	支店
ご依頼人	おなまえ 516892 酒田市議会事務局 日本共産党 酒田市議会議員団	
料金	料 金	
備考	備 考	

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

No. 056079

領 収 証

酒田市議会事務局  
日本共産党 酒田市議会議員団様

金額 ¥32,400-

但し購読料2019/4月~2020/3月として  
2019年 5月 13日 (コンビニエンスストア払)

上記の金額正に領収致しました

株式会社 日本教育新聞社

東京都港区白 10  
〒108-8638 電話 03-3581-025

印 収  
紙 入



扱  
者  
印

※上記発行先・金額の訂正は無効です。

7

# 領 収 証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

購読銘柄	部数	金額
日本農業新聞	1	2,623

2019年05月分

合計金額
2,623円

2019年5月28日

A S A 酒田南部  
 所長 山 岸 敦  
 山形県酒田市千石町二丁目14-26  
 TEL 0234-26-2322 FAX 0234-43-8822

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に預収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報取り扱いについては裏面をご確認ください。

8

# 領 収 証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

購読銘柄	部数	金額
日本農業新聞	1	2,623

2019年06月分

合計金額
2,623円

2019年6月27日

A S A 酒田南部  
 所長 山 岸 敦  
 山形県酒田市千石町二丁目14-26  
 TEL 0234-26-2322 FAX 0234-43-8822

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に預収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報取り扱いについては裏面をご確認ください。

9

# 領 収 証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

購読銘柄	部数	金額
日本農業新聞	1	2,623

2019年07月分

合計金額
2,623円

2019年7月27日

A S A 酒田南部  
 所長 山 岸 敦  
 山形県酒田市千石町二丁目14-26  
 TEL 0234-26-2322 FAX 0234-43-8822

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に預収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報取り扱いについては裏面をご確認ください。

必携 法律家・支援者のための  
生活保護活用マニュアル

2019年度版

10

編著・発行 生活保護問題対策全国会議

2019年 8月23日

領 収 書

日本共産党

酒田千禧団 様

¥ 1,700 -

ただし 書籍代

として

全国公的扶助研究会  
会 長 吉 永 純



全国公的扶助研究会 事務局  
東京都千代田区富士見 1-2-32 東京ルーテルセンタービル 202号 萌文社内  
FAX 050-37302116 e-mail zennkoku\_koufukenn@yahoo.co.jp

新図書館法と現代の図書館

酒田北店



ISBN978-4-8204-0915-1  
C3000 ¥4000E

9784820409151



定価: 本体4000円(税別)

1923000040007

### 未来屋書店

酒田北店 TEL0234-33-3939  
<http://www.mirayashoten.co.jp/>

領収証

☆☆未来屋書店の☆☆  
電子書籍ストア mibon(ミボン)  
会員登録無料!  
スマホ・タブレットで楽しめる♪  
<http://mibon.jp/>

2019年 8月24日(土) 16:41 No:0001

9784820409151 1923000040007  
7709実用書 ¥4,320

小計	¥4,320
内税対象額	¥4,320
(消費税等内税)	¥320)
合計	¥4,320

お預り	¥5,000
(消費税等)	¥320)
お釣り	¥680



a0001945600004320a

販売:001:0974: [REDACTED]

責No:000:13236: [REDACTED]

取引No9456 1点買

12

領 収 証 **ASA**

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様


購読銘柄	部数	金額
日本農業新聞	1	2,623

2019年08月分

合 計 金 額
2,623 円

2019年8月28日

A S A 酒田南部  
 所長 山 岸 敦  
 山形県酒田市千石町二丁目14-26  
 TEL 0234-26-2322 FAX 0234-43-8822



毎度ご購読有様でございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください。

9784820418054

1923300020006

ISBN978-4-8204-1805-4

C3300 ¥2000E

定価:本体2000円(税別)

JLA 201810

JLA図書館実践シリーズ

図書館と法

図書館の諸問題への法的アプローチ

改訂版

鎌水三千男

日本図書館協会

JLA

図書館実践シリーズ

# 図書館と法

図書館の諸問題への法的アプローチ

改訂版

鎌水三千男

日本図書館協会

## 未来屋書店

酒田北店 TEL0234-33-3939  
<http://www.miraiyashoten.co.jp/>

領収証

☆-☆ 未来屋書店の ☆-☆  
電子書籍ストア mibon(ミボン)  
会員登録無料!  
スマホ・タブレットで楽しめる♪  
<http://mibon.jp/>

2019年 9月 4日(水) 16:28 No:0002

9784820418054 1923300020006  
7709実用書 ¥2,160

小計	¥2,160
内税対象額	¥2,160
(消費税等内税)	¥160
合計	¥2,160

お預り	¥2,200
(消費税等)	¥160
お釣り	¥40

a0002235800002160a

販売:00000974:   
責No:00000974:   
取引No2358 1点買

13

14

# 領 収 証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
1910	日本農業新聞	※	1	2,623

2019年10月分

合計金額
2,623円

8%対象 2,623円(内消費税 194円)  
10%対象 0円(内消費税 0円)

内消費税 194円  
2019年10月28日

ASA 酒田南部  
所長 山 岸 敦  
山形県酒田市千石町二丁目14-26  
TEL0234-26-2322 FAX0234-43-8822

毎度ご購読有様でございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いは裏面をご確認ください。

15

# 領 収 証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
1911	日本農業新聞	※	1	2,623

2019年11月分

合計金額
2,623円

8%対象 2,623円(内消費税 194円)  
10%対象 0円(内消費税 0円)

内消費税 194円  
2019年11月24日

ASA 酒田南部  
所長 山 岸 敦  
山形県酒田市千石町二丁目14-26  
TEL0234-26-2322 FAX0234-43-8822

毎度ご購読有様でございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いは裏面をご確認ください。

16

# 領 収 証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
1912	日本農業新聞	※	1	2,623

2019年12月分

合計金額
2,623円

8%対象 2,623円(内消費税 194円)  
10%対象 0円(内消費税 0円)

内消費税 194円  
2019年12月5日

ASA 酒田南部  
所長 山 岸 敦  
山形県酒田市千石町二丁目14-26  
TEL0234-26-2322 FAX0234-43-8822

毎度ご購読有様でございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いは裏面をご確認ください。

17

### 振込金受領証 (金融機関・コンビニエンスストア用)

払込人氏名 酒田市議会事務局日本共産党 様
お問い合わせ番号 500646870
金額 6,544 内消費税額 485
受取人 株式会社きよせい
振込先 みずほ銀行東京営業部 普通 4913720 かぎヨセイ
受領印 
(お客様控)

ゆうちょ銀行又は郵便局で支払った場合は、左側の2枚だけをお出しください。

18

### 振込金受領証 (金融機関・コンビニエンスストア用)

払込人氏名 酒田市議会事務局日本共産党 様
お問い合わせ番号 500646870
金額 7,840 内消費税額 581
受取人 株式会社きよせい
振込先 みずほ銀行東京営業部 普通 4913720 かぎヨセイ
受領印 
(お客様控)

ゆうちょ銀行又は郵便局で支払った場合は、左側の2枚だけをお出しください。

19

### 払込受領証 (コンビニエンスストア用)

払込人氏名 酒田市議会議員団 様
0620421074600
金額 7,631円
受取人 新日本法規出版株式会社
受領印 
お客様控

ゆうちょ銀行又は郵便局でのお支払いは、左側の2枚だけをお出しください。

20

### 払込受領証 (コンビニエンスストア用)

払込人氏名 酒田市議会議員団 様
0620421074600
金額 7,413円
受取人 新日本法規出版株式会社
受領印 
お客様控

ゆうちょ銀行又は郵便局でのお支払いは、左側の2枚だけをお出しください。





9784880377056



1920033015002

ISBN978-4-88037-705-6  
C0033 ¥1500E

定価(本体1500円+税)

# 市民と議員のための 自治体財政

これでわかる  
基本と  
勘どころ

森裕之 著

市民と議員のための  
自治体財政

これでわかる  
基本と  
勘どころ

森裕之 著

21

## 領 収 書

日本共産党  
海田市議会議員団 様

2020年1月27日

¥ / 500 -

自治体

但し 書籍代  
として 上記正に領収いたしました。

株式会社 自治体研究社

代表取締役 長平 弘

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階

TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933

# 領 収 書

日本共産党  
酒田市議会議員団 様

2020年1月28日

¥1,300-

但し 書籍代 (『自治体民営化のゆくえ—公共サービスの変質と再生』)  
(税込特価)として 上記正に領収いたしました。

株式会社 自治体研究社  
代表取締役 長平 弘  
〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階  
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933

# 領 収 証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2001	日本農業新聞	※	1	2,623

2020年01月分

合計金額  
2,623円

8%対象 2,623円(内消費税 194円)  
10%対象 0円(内消費税 0円)  
2020年1月28日

ASA 酒田南部  
所長 山 岸 敦  
山形県酒田市千石町二丁目14-26  
TEL 0234-26-2322 FAX 0234-43-8822

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください。

24

**払込受領証**  
(コンビニエンスストア用)

払込人氏名  
酒田市議会議員団 様

0620421074600  
202001-4942

金額  
18,436円

受取人  
新日本法規出版株式会社

受領印

収入印紙貼付欄

20131  
356524

お客様控

ゆうちょ銀行又は郵便局での払込の場合、左側の2枚だけを提出してください。

25

**振込金受領証**  
(金融機関・コンビニエンスストア用)

払込人氏名  
酒田市議会事務局日本共産党 様

お問い合わせ番号  
500646870

金額 7,986  
内消費税額 726

受取人  
株式会社きょうせい

振込先  
みずほ銀行東京営業部  
普通 4913720  
かきヨウセイ

受領印

収入印紙貼付欄

(CVS専用)

20131  
356524

(お客様控)

ゆうちょ銀行又は郵便局での払込の場合、左側の2枚だけを提出してください。

26

# 領収証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2002	日本農業新聞	※	1	2,623

2020年02月分

合計金額
2,623円

8%対象 2,623円(内消費税 194円) 2020年2月27日  
 10%対象 0円(内消費税 0円)

A S A 酒田南部  
 所長 山 岸 敦  
 山形県酒田市千石町二丁目14-26  
 TEL 0234-26-2322 FAX 0234-43-8822

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください。

27

# 領収証 ASA

No. 57715 1区 217- 50  
本町二丁目 2-45

日本共産党酒田市議会議員団 様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2003	日本農業新聞	※	1	2,623

2020年03月分

合計金額
2,623円

8%対象 2,623円(内消費税 194円) 2020年3月26日  
 10%対象 0円(内消費税 0円)

A S A 酒田南部  
 所長 山 岸 敦  
 山形県酒田市千石町二丁目14-26  
 TEL 0234-26-2322 FAX 0234-43-8822

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください。